

ここあファーム(津島)

ここあファームHazu



おやこde農体験

「ここあファーム大収穫祭」



稲刈りの様子



芋ほり体験



海の生き物体験



昔ながらの脱殻体験



学習会「稲がお米に変わるまで」



海の生き物体験

開園6年目を迎えた「ここあファーム」では「みんぱた」の協力のもと、組合員とその家族が田植えや野菜の収穫など農業体験を通じて、食育を学び自然に触れあえる場として今年も農業体験イベントを開催しました。

津島の農園では、11月5日(日)に「稲刈り大収穫祭」を加盟組合員とその家族が参加し、「稲がお米に変わるまで」についての学習を行い、実際に鎌を使った稲刈りや足踏み脱穀機での脱穀、とうみ掛けなど、昔ながらの農作業を体験しました。

昨年に引き続き「あいちウィーク」期間内である11月24日(日)に、連合愛知助け合い運動にて就職・進学支度支援金を贈呈して児童養護施設の児童を招待して「芋ほり大収穫祭」を開催し、サツマイモの栽培方法や品種による違いなどを学んだ後、メインイベントとなる

芋ほり体験を行い、土の中からサツマイモが顔を出すと参加者から大きな歓声が上がりました。体験後にはカレー、バーベキューが振舞われ、参加した子ども達の笑顔を見ることが出来ました。

今年より三河地方(西尾市)に開園した「ここあファームHazu」にて10月12日(土)に初の体験イベントを開催しました。芋も大きく育って楽しい収穫祭のほかに、すぐ隣の海辺で学びのイベントとして、磯のヤドカリやカニを手にとって観察会をしました。

今回収穫したお米とサツマイモは、フードバンクに取り組むNPO法人「セカンドハーベスト名古屋」「東三河フードバンク」「フードバンクにしお」へ贈呈し、食料支援の必要なご家庭や福祉施設へ提供されます。

(贈呈式の模様は3ページ掲載)



児童養護施設向け



「いしづえ碑」に新たに6柱を合葬

第63回愛知県社会運動家顕彰追悼祭を挙行

可知会長が委員長を務める、愛知県社会運動家顕彰委員会は、11月6日(水)に鶴舞公園内いしづえ碑前において「愛知県社会運動家顕彰追悼祭」を執り行いました。

この委員会は、愛知県内において労働運動や社会運動、平和と民主主義を守る諸活動に長年にわたってご尽力され、志半ばにして倒された同志の方々を顕彰し、そのご遺族の皆様を励ますことを目的に設置されています。

可知委員長の挨拶の後、竹内副委員長より新合葬者銘板の奉納、参加者による献花が行われました。



本年は故 青山 宜門様、故 矢野 裕美様、故 須賀 正様、故 近藤 宣昭様、故 安井 清彦様、故 近藤 勝武様を新しく御靈に加え、銘板にその名を刻んで「いしづえ碑」に奉納しました。

すべての働く人の安全と心身の健康 ハラスメントの無い職場環境づくりをめざし

安全衛生センター 第36回総会

連合愛知安全衛生センターは、11月12日(火)に中小企業振興会館(吹上ホール)において、「第36回総会」を開催しました。

開会にあたり、後藤理事長よりご協力いただいている構成組織への感謝と愛知県の労働災害の現状について触れた挨拶がありました。

総会では、2024年度の活動報告、決算報告の後、2025年度活動計画(案)、予算(案)、2025年度役員(案)を審議し、各案とも満場一致で承認・可決され、最後に谷口新理事長の挨拶で閉会しました。

第36回総会



後藤理事長

谷口新理事長

東海ブロック全体でジェンダー平等推進に向けた推進を図る

2024連合東海ブロック女性会議

11月21日(木)、ワーカーライフプラザあろにて2024連合東海ブロック女性会議を開催し、連合本部、東海ブロック地方連合会(長野、静岡、岐阜、三重、愛知)から合わせて26名が参加しました。

はじめに株式会社LIP助産師 趙 美香 氏を講師に招き「更年期を幸年期に整える～更年期との付き合い方や周囲のサポートの関わり方を皆で共有～」をテーマに講演を行い、テーマに沿った参加者によるグループ討議を行いました。

その後、連合本部 小林ジェンダー平等・多様性推進局次長より「2025春季生活闘争 ジェンダー平等課題について」「ジェンダー平等推進計画(フェーズ2)について」の説明がありました。



最後には、今後もそれぞれの地方連合会がジェンダー平等の取り組みを推進するために連携することを確認しました。

シニアクラブ「第34回定期総会」開催

連合愛知シニアクラブは11月28日(木)、日本特殊陶業市民会館において、約680名が参加し、第34回定期総会を開催しました。

冒頭、シニアクラブの福重会長からの挨拶の後、



2024年度活動報告が行われ、2025年度活動方針(案)、総会アピール(案)



が提案され、満場一致で承認・可決されました。

総会後にはお楽しみ演芸会として、ろうきん出身の「黄昏亭 駄らく」さんによる落語と「中国雜技ショー」が行われ、参加者全員が楽しいひとときを過ごされました。



例年以上にここあファームで採れた農作物をNPO団体などへお届け

新たに開園した「ここあファーム Hazu」で収穫したサツマイモを初贈呈

ここあファーム(津島)で収穫された農作物(新米462kg・サツマイモ136kg)を、NPO法人「セカンドハーベスト名古屋」へ贈呈しました。

今年は、新たに開園した「ここあファームHazu」で収穫されたサツマイモもNPO法人「東三河フードバンク」へ85kg、一般社団法人「フードバンクにしお」へ155kg贈呈されました。

これらの農作物や団体を通じて各家庭や福祉事業団体へ送られます。



フードバンクにしおへ贈呈



セカンドハーベスト名古屋へ贈呈



働くことについて学生が考える機会に

2024連合愛知大学寄付講座を開講

連合愛知ではこれから社会に出る大学生を対象に「労働組合の役割や労働運動の意義を理解してもらう」、「ワークルールの知識を身につける」、「様々な仕事について知ってもらう」事を目的に2019年度より大学寄付講座を行っています。

6年目となる今年度は、学生・大学の要望や時代の変化を踏まえたテーマで、愛知県立大学にて全15回の講義を10月より開講しました。

寄付講座におけるテーマの一つである、「様々な仕事について知ってもらう」講義として最前線にて活躍されている各構成組織・加盟組合からご紹介をいただいた2名の講師にご登壇いただき、ご自身のお仕事や労働組合の紹介、学生へのアドバイスをしていただきました。

寄付講座を通じ学生に対し、就労観の情勢やワーカルールの知識、労働組合の存在意義と役割について理解を深めるよう進めています。

第2回講座(10/23)

モノづくり職場の現状を知る(ものづくり産業)-労働現場から学ぶ-①

講師:日本ガイシ労働組合 特別中央執行委員 丑山 理 氏

・労働組合でのご自身の経験談ののち、学生に「大きな失敗をしたことがありますか?」といった投げかけがあり学生から回答をもらいつつ、それらの失敗は決して無駄ではなく、沢山のチャレンジ・沢山の失敗をすることで新たな気づき、夢に向かって進んでいけるといったアドバイスがありました。



モノづくり職場の現状を知る(情報通信産業)-労働現場から学ぶ-②

講師:NTT労働組合 データグループ本部 東海分会 溝口 龍二 氏

・自組織について国内におけるIT業界の現状や自社(NTTデータ東海)の社会への関わり方、その中の労働組合としての立ち位置や会社への働きかけについてわかりやすく説明があり、講義の進め方にはアプリを利用したリアルタイムの質問投稿に講師が回答するといった新たな手法で学生とのコミュニケーションを図り活発な意見交換ができました。



組合員向け貸切公演を開催

連合愛知クラシックコンサート「名フィルと共に」 貸切公演ミュージカル「バケモノの子」

10月7日(土)、愛知県芸術劇場コンサートホールにて、連合愛知クラシックコンサート「名フィルと共に」を開催し、1,146名のご参加がありました。コンサート内容は「芸パリ・オリンピック開催地!~フランスを彩る名曲たち~」をテーマに開催しました。耳にしたことがある演目もあり、クラシック音楽を通じて地域文化の振興につなげることができました。

また今年初の取り組みとして、劇団四季の貸切公演ミュージカルを開催し、1,060名の参加がありました。この取り組みは、愛知県が進める「あいち県民の日学校ホリデー」に合わせた新たな家族向け

イベントとして開催し、今年の演目は映画でも大ヒットした「バケモノの子」であり終演時には多くの拍手で大いに盛り上がりました。



途上国の子どもたちに学びの場を

世界寺子屋運動「書き損じはがきキャンペーン」へのご協力のお願い

連合愛知は、「世界の識字率向上を図る」など教育支援として「書き損じはがきキャンペーン」を展開し、累計57万枚以上の寄付を行ってきました。本年度も以下の通りキャンペーンを実施しますので、皆さまのご協力をお願いいたします。

- キャンペーン期間 2024年12月2日(月)～2025年2月28日(金)
- キャンペーン内容 構構成組織にて回収BOXを利用し、書き損じはがき・未使用はがきの回収をお願いいたします。

※切手・金券(例:テレホンカード・クオカード・商品券等の未使用品)も回収いたします。

■書き損じはがき・金券等の使途

世界寺子屋運動名古屋実行委員会に寄付し、同委員会で資金化され、日本ユネスコ協会連盟を通じ、発展途上国の子どもたちの教材や学校設立の資金となります。

第2回(拡大)執行委員会

2024年11月29日(金)

議事

- 1.第27回参議院選挙愛知選挙区における候補者推薦について

確認事項

- 1.2025年度 年間活動計画(案)
- 2.地協代表の交代について
- 3.2025年度構構成組織・地域協議会名簿更新および女性役員の選出状況 調査のお願いについて
- 4.ジェンダー平等参画推進計画「ACTION PLAN AICHI-IV」フェーズ2(案)について

5.2025春季生活闘争「中小労組学習会」の開催について

6.連合愛知「衆議院議員選挙に関するWebアンケート」の実施について

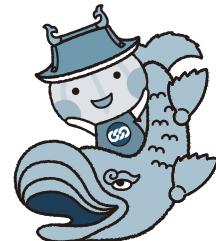
報告事項

- 1.連合本部関係
- 2.連合愛知関係
- 3.地域協議会関係
- 4.行政及び友誼団体関係

その他

- 1.当面の日程について

「もしも」に備え「もしも」を防ぎ
 「もしも」に向き合う。



「くみん共済 coop」は賃利を目的としない保障の生協として共済事業を営み、相互扶助の精神にもとづき、組合員の皆さまの安心とゆとりある暮らしに貢献することを目的としています。この趣旨に賛同いただき、出資金を払い込んで居住地または勤務地の共済生協の組合員となることで各種共済制度をご利用いただけます。

35歳とはじめる NISA

くわしくはこちら



はじめてでも
安心♪
資産形成をおトクに
スタート♪



NISA 制度概要

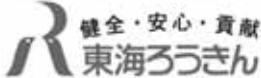
非課税保有期間	つみたて投資枠	成長投資枠
年間投資上限額	非課税保有限度額(累計投資上限額)	無期限
口座開放期間	120万円	合計360万円
投資対象商品	1,800万円	(うち成長投資枠1,200万円まで)
売却した場合の取扱い	長期の積立・分散投資に適した一定の投資信託	投資信託・上場株式等
対象年齢	年間投資上限額の再利用は不可。 非課税保有限度額の再利用が可能	恒久
購入方法	その年の1月1日において18歳以上	投資信託・上場株式等
	積立	積立・一括

*整理・監理義務、信託期間20年未満、高レバレッジ型および毎月分配型の投資信託は対象外。

*ロウキンでは上場株式の取扱いはございません。

*本資料は2024年2月1日現在の関連法令等の情報に基づいて作成しています。内容は、法令・制度等の変更により、今後予告なく変更になる場合がありますので、あらかじめご了承ください。

2024年4月1日現在



お問い合わせは 東海ろうきん お客様センター

0120-226616 平日9:00～17:00
(土・日・祝日除く)

東海ろうきんホームページ

<https://tokai.rokin.or.jp>
東海ろうきん 検索

スマホで
アクセス!



連合愛知Facebook

連合愛知Instagram

あなたの「いいね」が社会に向けた
世論喚起につながり、
あなたの「シェア」が大きな力となります!

あなたの「いいね」が社会に向けた
世論喚起につながり、
あなたの「シェア」が大きな力となります!



連合愛知ホームページ

連合愛知の活動紹介、ブログ、各種資料データなどを掲載しています。
ぜひ、ご覧ください。

